

## デュアルトリップSOT温度スイッチ

### 概要

MAX6505 ~ MAX6508は、チップ温度がトリップスレッシュリットドを通過するとデュアルロジック出力を発生させる温度スイッチです。トリップスレッシュリットドは出荷時に5 刻みで適切な温度にプログラムされています。

MAX6505/MAX6506には、温度が出荷時にプログラムされたスレッシュリットド(-40 ~ +125 の範囲で設定可能)を超えると発生するALARM出力が備わっています。又、温度がALARMスレッシュリットドよりも数度低くなると発生するWARN出力も備わっています。ALARMスレッシュリットドとWARNスレッシュリットドの差( $\Delta T_{AW}$ )は、ピンにより+5、+10、+20、又は+30 を選択できます。MAX6505のロジック出力はオーブンドレインで、MAX6506のロジック出力はプッシュ/プルです。

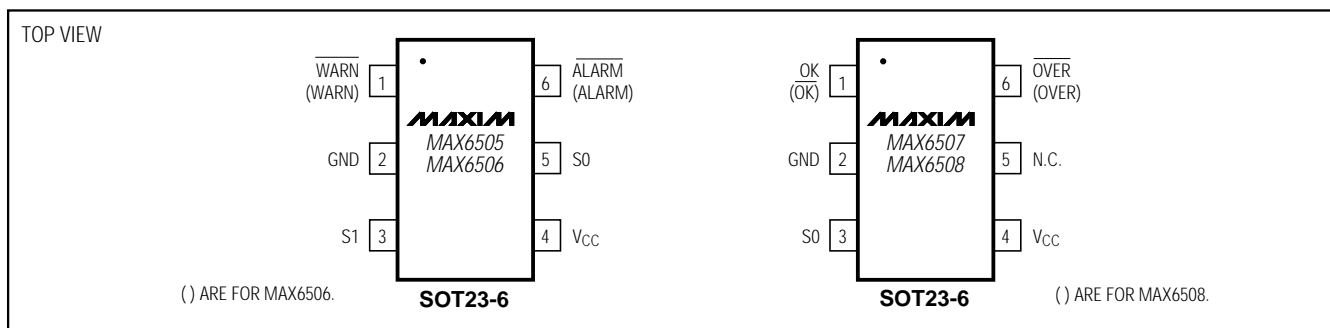
MAX6507はオーブンドレイン出力( $\overline{OVER}$ 、 $\overline{OK}$ )を備えており、MAX6508はプッシュ/プル出力( $\overline{OVER}$ 、 $\overline{OK}$ )を備えています。それぞれの出力には、-40 ~ +125 の広範囲内にある2つの固定スレッシュリットド温度( $T_{OVER}$ 及び $T_{UNDER}$ )があります。温度が $T_{OVER}$ を超えると温度超過出力が発生し、温度が望ましい範囲( $T_{OVER}$ より低く、 $T_{UNDER}$ より高い)に収まると、 $\overline{OK}$ ( $\overline{OK}$ )が出力されます。

MAX6505 ~ MAX6508の精度は $\pm 0.5$  (typ)、 $\pm 5.5$  (max)です。+2.5V ~ 5.5Vの電源で動作するこれらの低コストデバイスは、30 $\mu$ A(typ)の電流を消費し、トリップポイントを設定するための外付部品を一切必要としません。MAX6505 ~ MAX6508は6ピンのSOT23パッケージで提供されています。

### アプリケーション

- 高速 $\mu$ P温度監視コンピュータ
- 温度制御
- 温度警報
- ファン制御

### ピン配置



### 特長

- ◆ スレッシュリットド精度：全温度範囲で $\pm 0.5$  (typ)
- ◆ 外付部品不要
- ◆ 低コスト
- ◆ 消費電流：30 $\mu$ A (typ)
- ◆ 出荷時設定スレッシュリットド：-40 ~ +125 で5 刻み
- ◆ オーブンドレイン出力(MAX6505/MAX6507)
- ◆ プッシュ/プル出力(MAX6506/MAX6508)
- ◆ ヒステリシス：+2 又は+10 をピン選択 (MAX6507/MAX6508)
- ◆  $T_{ALARM} - T_{WARN}$ ：+5、+10、+20、+30 をピン選択 (MAX6505/MAX6506)
- ◆ パッケージ：6ピンSOT23

### 型番

PART	TEMP. RANGE	PIN-PACKAGE
MAX6505UT____-T*	-40°C to +125°C	6 SOT23-6
MAX6506UT____-T*	-40°C to +125°C	6 SOT23-6
MAX6507UT____-T**	-40°C to +125°C	6 SOT23-6
MAX6508UT____-T**	-40°C to +125°C	6 SOT23-6

\*To complete the suffix information for the MAX6505/ MAX6506, add P or N for positive or negative trip temperature, and select an available trip point in degrees centigrade. For example, the MAX6505UTP055-T describes a MAX6505 in a SOT23-6 package with a +55°C threshold (Table 3). Contact the factory for pricing and availability of temperature versions (minimum order 10,000 pieces).

\*\*To complete the suffix information for MAX6507/MAX6508, see Table 4.

選択ガイドはデータシートの最後に記載されています。

標準動作回路はデータシートの最後に記載されています。

# デュアルトリップSOT温度スイッチ

MAX6505-MAX6508

## ABSOLUTE MAXIMUM RATINGS

Supply Voltage ( $V_{CC}$ to GND).....	-0.3V to +6V	Operating Temperature Range	
S1, S0 to GND.....	-0.3V to ( $V_{CC}$ + 0.3V)	( $T_{MIN}$ to $T_{MAX}$ ).....	-40°C to +125°C
All Other Pins to GND.....	-0.3V to ( $V_{CC}$ + 0.3V)	Thermal Resistance ( $\theta_{JA}$ ).....	115°C/W
Input/Output Current, All Pins.....	$\pm 20$ mA	Storage Temperature Range.....	-65°C to +150°C
Continuous Power Dissipation ( $T_A = +70^\circ\text{C}$ )		Maximum Die Temperature.....	+150°C
6-Pin SOT23 (derate 7.1mW/°C above +70°C).....	571mW	Lead Temperature (soldering, 10s).....	+300°C

Stresses beyond those listed under "Absolute Maximum Ratings" may cause permanent damage to the device. These are stress ratings only, and functional operation of the device at these or any other conditions beyond those indicated in the operational sections of the specifications is not implied. Exposure to absolute maximum rating conditions for extended periods may affect device reliability.

## ELECTRICAL CHARACTERISTICS

( $V_{CC} = +2.5\text{V}$  to  $+5.5\text{V}$ ,  $R_{PULLUP} = 100\text{k}\Omega$  (MAX6505/MAX6507 only),  $T_A = -40^\circ\text{C}$  to  $+125^\circ\text{C}$ , unless otherwise noted. Typical values are at  $T_A = +25^\circ\text{C}$  and  $V_{CC} = +5\text{V}$ , unless otherwise noted.) (Note 1)

PARAMETER	SYMBOL	CONDITIONS		MIN	TYP	MAX	UNITS
Supply Voltage Range	$V_{CC}$			2.5		5.5	V
Supply Current	$I_{CC}$	S0 = S1 = GND	MAX6505/ MAX6506		40	80	$\mu\text{A}$
		S0 = GND	MAX6507/ MAX6508		30	60	
Temperature Threshold Accuracy (Note 2)	$\Delta T_{TH}$	-40°C to 0°C		-5.5	$\pm 0.5$	5.5	°C
		0°C to +95°C		-3.5	$\pm 0.5$	3.5	
		+95°C to +125°C		-4	$\pm 0.5$	4	
Delta Temperature ( $T_{ALARM} - T_{WARNING}$ ) MAX6505/MAX6506	$\Delta T_{AW}$	S1 = GND, S0 = GND		5		°C	
		S1 = GND, S0 = $V_{CC}$		10			
		S1 = $V_{CC}$ , S0 = GND		20			
		S1 = $V_{CC}$ , S0 = $V_{CC}$		30			
Temperature Threshold Hysteresis (Note 3)	$T_{HYST}$	ALARM (MAX6505/MAX6506)		2		°C	
		WARN (MAX6505/MAX6506)	$\Delta T_{AW} = 5^\circ\text{C}$ or 10°C	5			
			$\Delta T_{AW} = 20^\circ\text{C}$ or 30°C	10			
		OK, OVER (MAX6507/MAX6508)	S0 = GND	2			
S0 = $V_{CC}$	10						
Logic Input Levels (S1, S0)	$V_{IH}$			0.8 x $V_{CC}$		V	
	$V_{IL}$			0.8			
Output Voltage High (MAX6506/MAX6508)	$V_{OH}$	$I_{SOURCE} = 500\mu\text{A}$ , $V_{CC} > 2.5\text{V}$		0.8 x $V_{CC}$		V	
		$I_{SOURCE} = 800\mu\text{A}$ , $V_{CC} > 4.5\text{V}$		$V_{CC} - 1.5$			
Output Voltage Low	$V_{OL}$	$I_{SINK} = 3.2\text{mA}$ , $V_{CC} > 2.5\text{V}$		0.5		V	
		$I_{SINK} = 5\text{mA}$ , $V_{CC} > 4.5\text{V}$		0.5			

# デュアルトリップSOT温度スイッチ

MAX6505-MAX6508

## ELECTRICAL CHARACTERISTICS (continued)

( $V_{CC} = +2.5V$  to  $+5.5V$ ,  $R_{PULLUP} = 100k\Omega$  (MAX6505/MAX6507 only),  $T_A = -40^\circ C$  to  $+125^\circ C$ , unless otherwise noted. Typical values are at  $T_A = +25^\circ C$  and  $V_{CC} = +5V$ , unless otherwise noted.) (Note 1)

PARAMETER	SYMBOL	CONDITIONS	MIN	TYP	MAX	UNITS
Open-Drain Output Leakage Current		$V_{CC} = 5.5V$ , $V_{ALARM} = 5.5V$ , $V_{WARN} = 5.5V$ (MAX6505)			1	$\mu A$
		$V_{CC} = 5.5V$ , $V_{OK} = 5.5V$ , $V_{OVER} = 5.5V$ (MAX6507)			1	

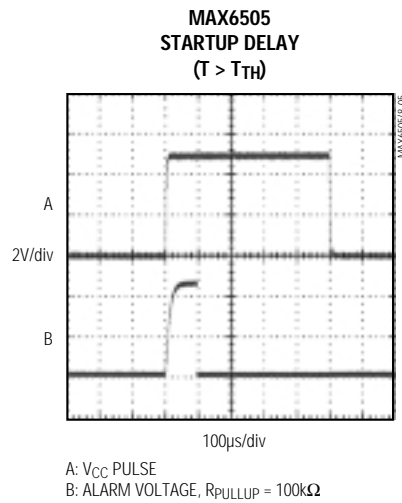
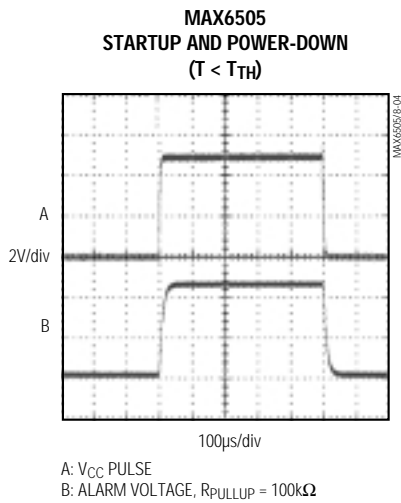
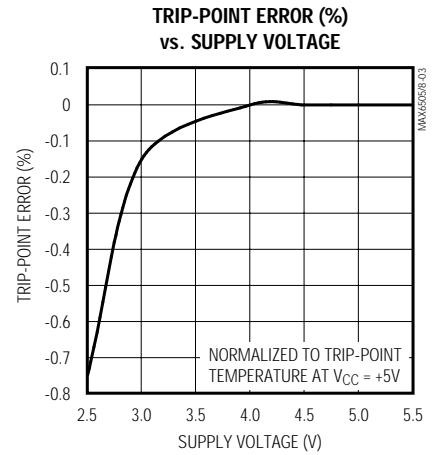
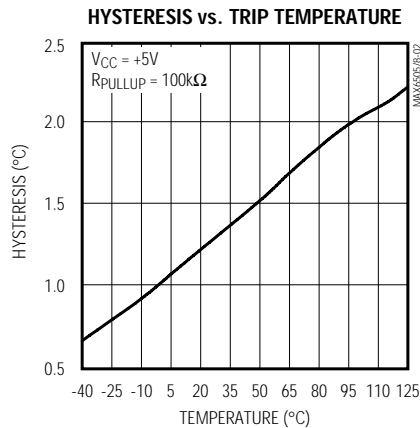
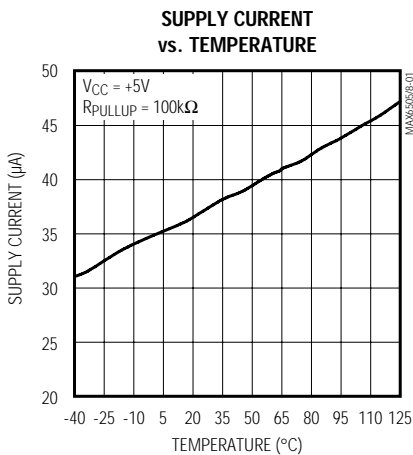
**Note 1:** 100% production tested at  $T_A = +25^\circ C$ . Specifications over temperature limits are guaranteed by design.

**Note 2:**  $T_{ALARM}$ ,  $T_{UNDER}$ , and  $T_{OVER}$  are factory-programmed temperature trip thresholds from  $-40^\circ C$  to  $+125^\circ C$  in  $5^\circ C$  increments.

**Note 3:** Temperature threshold hysteresis is defined as the difference from positive-going temperature thresholds minus the negative-going temperature thresholds.

## 標準動作特性

( $V_{CC} = +5V$ , unless otherwise noted.)



# デュアルトリップSOT温度スイッチ

MAX6505-MAX6508

## 端子説明

端子				名称	機能
MAX6505	MAX6506	MAX6507	MAX6508		
1		—	—	$\overline{\text{WARN}}$	オープンドレイン、アクティブロー警告出力。チップ温度が $T_{\text{WARN}} = T_{\text{ALARM}} - T_{\text{AW}}$ を超えると $\overline{\text{WARN}}$ はローになります。
—	1	—	—	WARN	プッシュ/プル、アクティブハイ警告出力。チップ温度が $T_{\text{WARN}} = T_{\text{ALARM}} - T_{\text{AW}}$ を超えると $\overline{\text{WARN}}$ はハイになります。
2	2	2	2	GND	グラウンド
3, 5	3, 5	—	—	S1, S0	デルタ温度選択入力。V <sub>CC</sub> 又はGNDに接続し、T <sub>ALARM</sub> とT <sub>WARN</sub> の差を選択します(表1又は「Electrical Characteristics」参照)。
—	—	3	3	S0	ヒステリシス選択入力。V <sub>CC</sub> に接続すると10 のヒステリシスになり、GNDに接続すると2 のヒステリシスになります。
4	4	4	4	V <sub>CC</sub>	電源電圧入力。0.1μFのセラミックコンデンサでGNDにバイパスして下さい。
—	—	5	5	N.C.	無接続。内部接続されていません。
—	—	6	—	$\overline{\text{OVER}}$	オープンドレイン、アクティブロー温度超過出力。チップ温度が出荷時に設定されたT <sub>OVER</sub> 値を超えると $\overline{\text{OVER}}$ はローになります。
—	—	—	6	OVER	プッシュ/プル、アクティブハイ温度超過出力。チップ温度が出荷時に設定されたT <sub>OVER</sub> 値を超えると $\overline{\text{OVER}}$ はハイになります。
—	—	1	—	OK	オープンドレイン、アクティブハイ温度センサ出力。チップ温度が出荷時に設定されたT <sub>OVER</sub> 値とT <sub>UNDER</sub> 値の範囲に収まるとハイインピーダンスになります。チップ温度がT <sub>OVER</sub> を超えるかT <sub>UNDER</sub> より下がるとOKはローになります。
—	—	—	1	$\overline{\text{OK}}$	プッシュ/プル、アクティブロー温度センサ出力。チップ温度が出荷時に設定されたT <sub>OVER</sub> 値とT <sub>UNDER</sub> 値の範囲に収まるとローになります。チップ温度がT <sub>OVER</sub> を超えるかT <sub>UNDER</sub> より下がると $\overline{\text{OK}}$ はハイになります。
6	—	—	—	$\overline{\text{ALARM}}$	オープンドレイン、アクティブロー警報出力。チップ温度が出荷時に設定されたT <sub>ALARM</sub> 値を超えると $\overline{\text{ALARM}}$ はローになります。
—	6	—	—	ALARM	プッシュ/プル、アクティブハイ警報出力。チップ温度が出荷時に設定されたT <sub>ALARM</sub> 値を超えるとALARMはハイになります。

# デュアルトリップSOT温度スイッチ

MAX6505-MAX6508

## 詳細

MAX6505 ~ MAX6508は、2つの温度依存リファレンス及び1つのコンパレータを備えた完全集積化温度スイッチです。片方のリファレンスは温度係数が正で、他方は温度係数が負です。2つのリファレンス電圧が等しくなる温度が温度トリップポイントを決定します。本製品には2つのバージョンがあり、それぞれ2つのロジック出力を備えています。

MAX6505/MAX6506は、メイントリップポイント( $T_{ALARM}$ )及びそれより低い「警告」トリップポイント( $T_{WARN}$ )を持っています。チップ温度がこれらのトリップポイントを超えると、ALARM出力及びWARN出力が発生します(図1)。2つのトリップポイントの差( $T_{AW}$ )は、2つの制御ピン(S0及びS1)をハイまたはローに接続することにより、+5、+10、+20、又は+30をピン選択できます(表1)。MAX6505はオープンドレイン、アクティブロー出力を備えており、MAX6506はプッシュプル、アクティブハイ出力を備えています。

MAX6507/MAX6508は、出荷時にプログラムされた2つのスレッショルド温度( $T_{OVER}$ と $T_{UNDER}$ )及び2つの出力(OKとOVER)を備えています。片方の出力(OK)は、温度が $T_{OVER}$ 及び $T_{UNDER}$ の間に収まると発生します。他方の出力(OVER)は、温度が $T_{OVER}$ を超えると発生します。表4に、 $T_{OVER}$ 及び $T_{UNDER}$ の特定の値に関連する部品番号を判断するための16進コードを示します。最初の16進コードは低い方のトリップポイント( $T_{UNDER}$ )を示し、2番目のコードは高い方のトリップポイント( $T_{OVER}$ )を示します。例えば、 $T_{UNDER} = -10$  及び  $T_{OVER} = +75$  の部品の番号は、MAX6508UTA04B(表4及び図2)になります。MAX6507はオープンドレイン出力を備え、MAX6508はプッシュプル出力を備えています。

## ヒステリシス選択

MAX6505/MAX6506のALARM出力の温度スレッショルドヒステリシスは2です。WARN出力のヒステリシスは $T_{AW}$ の値に依存します。 $T_{AW}$ が5又は10(S0及びS1により設定)の場合、WARNヒステリシスは5になります。 $T_{AW}$ が20又は30の場合、WARNヒステリシスは10になります。MAX6507及びMAX6508では、OVER及びOKの両方の出力に対して2又は10のヒステリシスをピン選択できます。

## アプリケーション情報

### 熱の考慮

MAX6505 ~ MAX6508の消費電流は30 $\mu$ A(typ)です。ハイインピーダンス負荷を駆動する場合、素子の電力消費は無視できます。このため、チップ温度はパッケージ

表1. MAX6505/MAX6506  $T_{AW}$ 選択表

CONTROL PINS		DESCRIPTION
S0	S1	$\Delta T_{AW} = T_{ALARM} - T_{WARN}$ (°C)
GND	GND	5
GND	VCC	10
VCC	GND	20
VCC	VCC	30

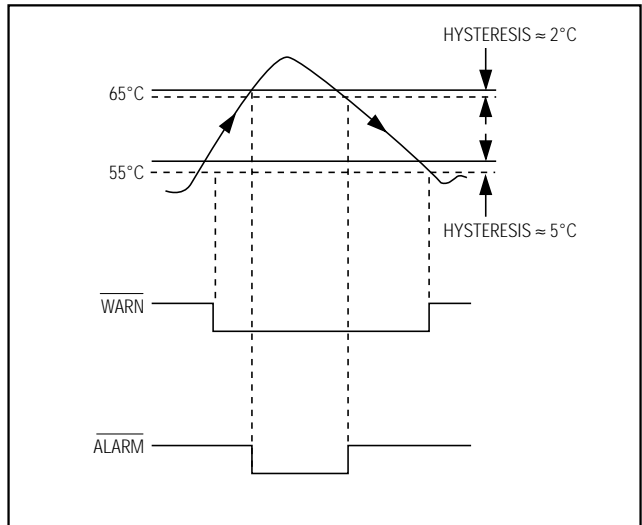


図1. 温度反応 - MAX6505UTP065出力、 $T_{AW} = 10$ 、及びWARNヒステリシス  $\approx 5$

の温度と実質的に同じです。正確な温度監視を行うには、MAX6505 ~ MAX6508のパッケージと監視されるデバイスの熱的接触を良好に保ってください。アプリケーションによっては、6ピンSOT23パッケージがソケット付マイクロプロセッサ( $\mu$ P)の下に収まるため、 $\mu$ Pの温度を直接監視することができます。モニタの出力は、 $\mu$ Pのリセット、割込みの発生、外部警報のトリガ用に使用して下さい。温度監視の精度は、監視されるデバイスとMAX6505 ~ MAX6508チップの間の熱抵抗に依存します。

自己加熱によるチップ温度の上昇は、次式で求めることができます。

$$\Delta T_J = P_{DISSIPATION} \times \theta_{JA}$$

ここで、 $P_{DISSIPATION}$ はMAX6505 ~ MAX6508が消費する電力、 $\theta_{JA}$ はパッケージの熱抵抗です。標準的な熱抵抗は、6ピンSOT23パッケージの場合+115 /Wです。自己発熱の影響を制限するために、出力電流を最小限に抑えて下さい。例えば、MAX6505が5mAをシンクする場合、出力電圧は0.5V以下であることが保証されています。従って、ICの中で2.5mW余分の電力が消費

# デュアルトリップSOT温度スイッチ

MAX6505-MAX6508

表2. ヒステリシスの選択

PART	TYPICAL THRESHOLD HYSTERESIS					
	ALARM	CONDITIONS	WARN	CONDITIONS	OK, OVER	
MAX6505 MAX6506	2°C	—	5°C	$\Delta T_{WA} = 5^\circ\text{C}$ or $10^\circ\text{C}$	—	
	—	—	10°C	$\Delta T_{WA} = 20^\circ\text{C}$ or $30^\circ\text{C}$		
MAX6507 MAX6508	—	—	—	—	2°C	S0 = GND
	—	—	—	—	10°C	S0 = VCC

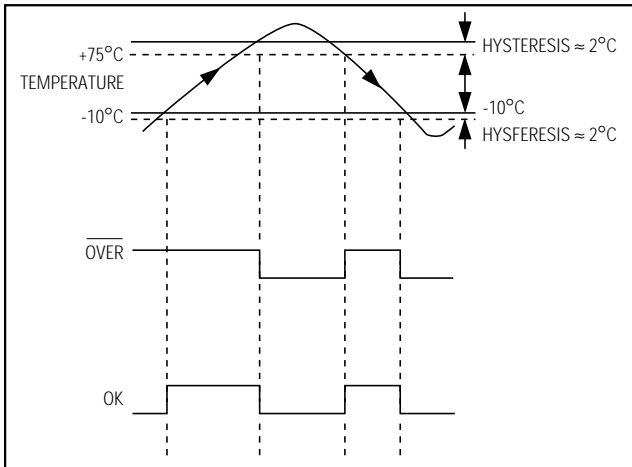


図2. 温度反応 – MAX6507A04B出力、  
2 ヒステリシス

されます。これにより、6ピンSOT23内のチップ温度が+0.288 シフトします。

## 電源及びバイパス

MAX6505及びMAX6508は、+2.5V~+5.5Vの単一電源電圧で動作します。0.1μFのコンデンサをV<sub>CC</sub>ピンの近くで電源電圧ラインに接続し、バイパスして下さい。

## 低コスト、フェイルセーフの温度モニタ

MAX6505/MAX6506は、フェイルセーフの温度アプリケーション用に使用できる2つの出力を備えています(図3)。例えば、第1の出力は、チップ温度があらかじめ設定されている特定の温度を超えた時にファンを作動することができます。2番目の出力は、ラッチアップ、短絡、冷却機器の故障等広範囲の破壊的な障害条件により温度が高くなった時に発生します。この出力は、システム全体のシャットダウンのようなアクションを開始するために使用できます(「標準動作回路」参照)。

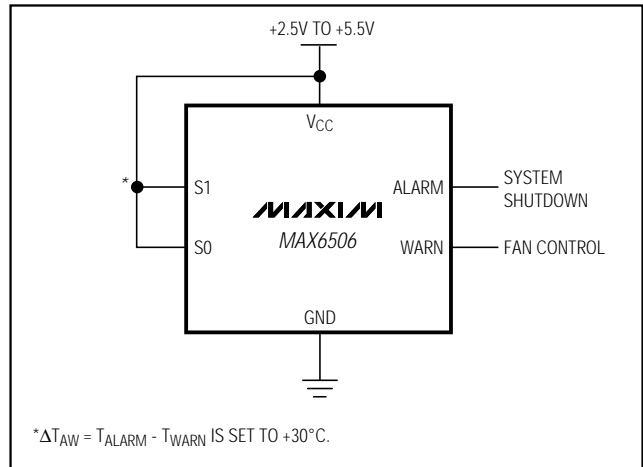


図3. 低電力、高信頼性のフェイルセーフ温度モニタ

MAX6505~MAX6508は集積度が高く、低コストで小型であるため、複数の温度モニタを使用して機器の信頼性を向上させることができます。

# デュアルトリップSOT温度スイッチ

表3. MAX6505/MAX6506の接尾辞及びトップマークコード

PART	SUFFIX	TRIP POINT (°C)	TOP MARK
<b>MAX6505</b>	UTN035	-35	AAKK
MAX6505	UTN030	-30	AAKL
MAX6505	UTN025	-25	AAKM
MAX6505	UTN020	-20	AAKN
MAX6505	UTN015	-15	AAKO
MAX6505	UTN010	-10	AAKP
MAX6505	UTN005	-5	AAKQ
MAX6505	UTP000	0	AAKR
MAX6505	UTP005	5	AAKS
MAX6505	UTP010	10	AAKT
MAX6505	UTP015	15	AAKU
MAX6505	UTP020	20	AAKV
MAX6505	UTP025	25	AAKW
MAX6505	UTP030	30	AAKX
MAX6505	UTP035	35	AAKY
MAX6505	UTP040	40	AAKZ
MAX6505	UTP045	45	AALA
MAX6505	UTP050	50	AALB
MAX6505	UTP055	55	AALC
MAX6505	UTP060	60	AALD
MAX6505	UTP065	65	AALE
MAX6505	UTP070	70	AALF
MAX6505	UTP075	75	AALG
MAX6505	UTP080	80	AALH
MAX6505	UTP085	85	AALI
MAX6505	UTP090	90	AALJ
MAX6505	UTP095	95	AALK
MAX6505	UTP100	100	AALL
MAX6505	UTP105	105	AALM
MAX6505	UTP110	110	AALN
MAX6505	UTP115	115	AALO
MAX6505	UTP120	120	AALP
MAX6505	UTP125	125	AALQ

PART	SUFFIX	TRIP POINT (°C)	TOP MARK
<b>MAX6506</b>	UTN035	-35	AALR
MAX6506	UTN030	-30	AALS
MAX6506	UTN025	-25	AALT
MAX6506	UTN020	-20	AALU
MAX6506	UTN015	-15	AALV
MAX6506	UTN010	-10	AALW
MAX6506	UTN005	-5	AALX
MAX6506	UTP000	0	AALY
MAX6506	UTP005	5	AALZ
MAX6506	UTP010	10	AAMA
MAX6506	UTP015	15	AAMB
MAX6506	UTP020	20	AAMC
MAX6506	UTP025	25	AAMD
MAX6506	UTP030	30	AAME
MAX6506	UTP035	35	AAMF
MAX6506	UTP040	40	AAMG
MAX6506	UTP045	45	AAMH
MAX6506	UTP050	50	AAMI
MAX6506	UTP055	55	AAMJ
MAX6506	UTP060	60	AAMK
MAX6506	UTP065	65	AAML
MAX6506	UTP070	70	AAMM
MAX6506	UTP075	75	AAMN
MAX6506	UTP080	80	AAMO
MAX6506	UTP085	85	AAMP
MAX6506	UTP090	90	AAMQ
MAX6506	UTP095	95	AAMR
MAX6506	UTP100	100	AAMS
MAX6506	UTP105	105	AAMT
MAX6506	UTP110	110	AAMU
MAX6506	UTP115	115	AAMV
MAX6506	UTP120	120	AAMW
MAX6506	UTP125	125	AAMX

MAX6505-MAX6508

# デュアルトリップSOT温度スイッチ

MAX6505-MAX6508

表4. MAX6507/MAX6508トリップ温度コード

TRIP TEMPERATURE (°C)	HEX CODE*
-40	82
-35	87
-30	8C
-25	91
-20	96
-15	9B
-10	A0
-5	A5
0	00
5	05
10	0A
15	0F
20	14
25	19
30	1E
35	23
40	28
45	2D
50	32
55	37
60	3C
65	41
70	46
75	4B
80	50
85	55
90	5A
95	5F
100	64
105	69
110	6E
115	73
120	78
125	7D

\*Two hex codes are used in the suffix. The first indicates the low trip temperature and the second indicates the high trip temperature. For example, the MAX6507UT8255-T has a lower trip point of -40°C and an upper trip point of +85°C.

## 温度範囲警報

MAX6507及びMAX6508は、チップ温度が選択した温度範囲内にあることを示す出力(OK、 $\overline{OK}$ )を備えています。この出力は、温度が範囲内にある時に発生し、範囲外にある時に停止します。更に、2番目のデジタル出力は、チップ温度が上限ポイントを超えていることを示します。これは、動作があらかじめ設定されている温度範囲で最適化されているシステムにおいて役立ちます。熱の範囲外信号は、熱シャットダウン、パワーアップ、再キャリブレーション又はその他の温度に依存する機能を作動させるために使用できます(図4及び「標準動作回路」)。

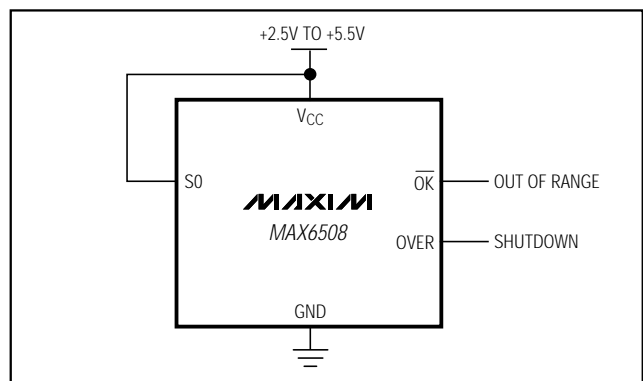


図4. 温度範囲警報

## チップ情報

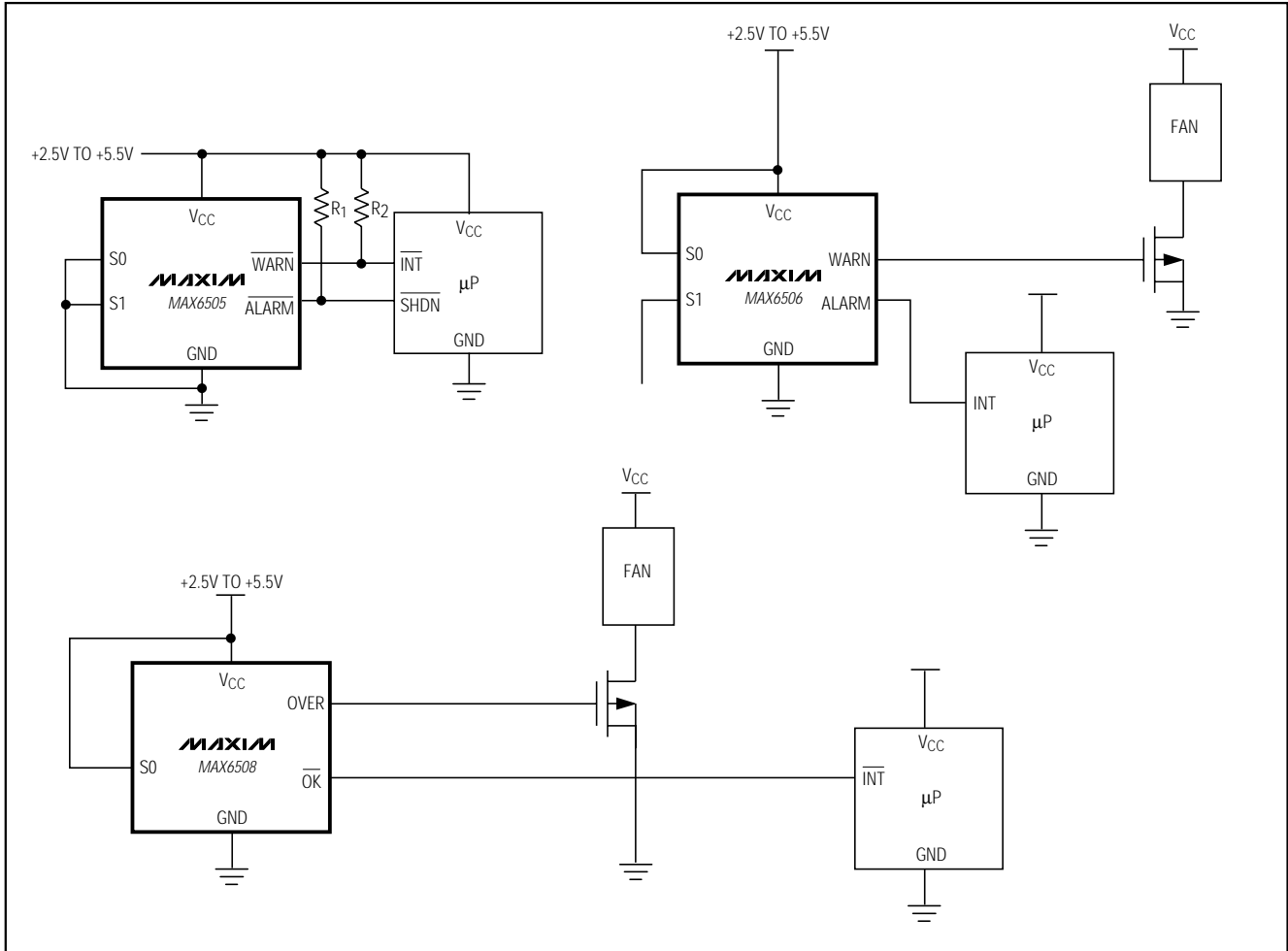
TRANSISTOR COUNT: 796

PROCESS: BiCMOS

# デュアルトリップSOT温度スイッチ

MAX6505-MAX6508

## 標準動作回路



## 選択ガイド

PART	OUTPUT LOGIC	OUTPUT STAGE	TEMPERATURE THRESHOLD RANGE
MAX6505	$\overline{\text{ALARM}}$ , $\overline{\text{WARN}}$	Open Drain	-40°C to +125°C
MAX6506	ALARM, WARN	Push-Pull	-40°C to +125°C
MAX6507	$\overline{\text{OVER}}$ , $\overline{\text{OK}}$	Open Drain	-40°C to +125°C
MAX6508	OVER, $\overline{\text{OK}}$	Push-Pull	-40°C to +125°C

# デュアルトリップSOT温度スイッチ

MAX6505-MAX6508

パッケージ

SYMBOL	MIN	MAX
A	0.90	1.45
A1	0.00	0.15
A2	0.90	1.30
b	0.35	0.50
C	0.08	0.20
D	2.80	3.00
E	2.60	3.00
E1	1.50	1.75
L	0.35	0.55
e	0.95 REF	
α	0°	10°

NOTES:

- ALL DIMENSIONS ARE IN MILLIMETERS.
- FOOT LENGTH MEASURED AT INTERCEPT POINT BETWEEN DATUM A & LEAD SURFACE.
- PACKAGE OUTLINE EXCLUSIVE OF MOLD FLASH & METAL BURR.
- PACKAGE OUTLINE INCLUSIVE OF SOLDER PLATING.
- PIN 1 IS LOWER LEFT PIN WHEN READING TOP MARK FROM LEFT TO RIGHT. (SEE EXAMPLE TOP MARK)
- PIN 1 I.D. DOT IS 0.3 MM Ø MIN. LOCATED ABOVE PIN 1.
- MEETS JEDEC MO178.

6LSOT.EPS

**MAXIM**

PROPRIETARY INFORMATION

TITLE:  
PACKAGE OUTLINE, SOT-23, 6L

APPROVAL	DOCUMENT CONTROL NO. 21-0058	REV E	1/1
----------	---------------------------------	----------	-----

# デュアルトリップSOT温度スイッチ

---

NOTES

MAX6505-MAX6508

# デュアルトリップSOT温度スイッチ

---

MAX6505-MAX6508

## NOTES

販売代理店

## マキシム・ジャパン株式会社

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田3-30-16(ホリゾン1ビル)  
TEL. (03)3232-6141 FAX. (03)3232-6149

マキシム社では全体がマキシム社製品で実現されている回路以外の回路の使用については責任を持ちません。回路特許ライセンスは明言されていません。マキシム社は随時予告なしに回路及び仕様を変更する権利を保留します。

12 \_\_\_\_\_ Maxim Integrated Products, 120 San Gabriel Drive, Sunnyvale, CA 94086 408-737-7600

© 2000 Maxim Integrated Products

**MAXIM** is a registered trademark of Maxim Integrated Products.